



世田谷文学館友の会 おしらせ 第151号

2020年12月11日
世田谷文学館友の会
〒157-0062
世田谷区南烏山1-10-10
TEL 03-5374-9111
FAX 03-5374-9120
ホームページ
<http://setabuntomo.net/>

早春散歩 文化人がこよなく愛した成城を歩く

～柳田國男、平塚らいてう、水上勉、大江健三郎、大岡昇平、
映画人—三船敏郎、成瀬巳喜男、黒澤明ら～

世田谷区内の閑静な住宅街のひとつである成城は、野川と仙川に挟まれた台地にあり、武蔵野の自然に恵まれた地域です。大正末期から昭和初期にかけて成城学園の設立、小田急線の開通とともに緑豊かな街路樹の街として開発・整備が進みました。教育環境にも恵まれ、次第に多くの文学者、芸術家が居を構えました。また、昭和8年(1933)には、現在の東宝の前身であるP・C・L(写真化学研究所)の撮影所が礎に建設されたことから、その後の日本映画の黄金時代を彩った映画監督や俳優も多く住むようになりました。彼等は文化の香り高いこの街に住むことを誇りに、お互いの交流を築きながら暮らしました。その様子は、大岡昇平『成城だより』や水上勉『私版東京図絵』などの随想にも生き生きと描かれています。今回は、民俗学の大御所 柳田國男、女性運動の先駆者 平塚らいてうをはじめ、成城学園前駅北側界隈に暮らした文化人達の邸宅跡を中心に巡ります。

コロナ禍のため歩行方法や人数などの制約はありますが、しっかり遵守し、巣ごもり状態の続く皆さまにとりましてリフレッシュの機会となりましたら幸いです。

※参考図書 大岡昇平『成城だより』中公文庫(全3巻)、2019年

日時 : 2021年3月5日(金) 及び3月6日(土) (両日とも同じコース、小雨天決行)

集合 : 12時45分集合、小田急線「成城学園前駅」中央改札口側(会旗あり)

(注: 反対側に西口改札があるので、お間違えの無いように)

コース : 成城学園前駅出発 ⇒ 柳田國男旧居(現・柳田清彦邸/緑陰館ギャラリー)
⇒ 水上勉旧居跡、平塚らいてう旧居跡 ⇒ 三船敏郎旧居跡 ⇒ 大江健三郎邸
⇒ 黒澤明旧居跡 ⇒ 稲垣浩旧居 ⇒ 大岡昇平旧居跡 ⇒ 成瀬巳喜男旧居跡
⇒ 旧澤柳通り(現・成城通り、成城学園創立者・澤柳政太郎に因む)
⇒ 甘味処・成城櫻子(おぜんざい)

16時半、成城学園前駅で解散予定(歩行距離約4km)

案内 : 友の会スタッフ

参加費 : 1800円(ぜんざい、保険、下見調査代含む)

募集人数 : 各日15名 ※ご参加者はマスク着用をお願いします。

申込 : 2021年2月16日(火) 必着、

第一希望日、第二希望日を必ず明記してください。(応募多数の場合は抽選)

~~~~~  
**俳句鑑賞会** 2021年1月26日(火)、2月23日(火・祝)、3月23日(火) 午前10時半～正午  
文学館2階講義室 参加費 200円 秀句一句とご自作があれば一句お持ちください。

\*次のおしらせ152号は、2月内発行の予定です。

\*次号会報へのご寄稿を再びお願いいたしたく、会報58号(10頁)に掲載の寄稿要項をご覧ください。

(裏面に続く)

## 講座 柳田國男『遠野物語』を読む

(講師 平出 洸 氏)

民話は我々の「心の古里」と言っても過言ではないでしょう。農商務省（農林水産省と経済産業省の前身）の官吏だった柳田國男（1875～1962）は民話にも強い関心を持ち、特に岩手県遠野市に伝わる民話の数々を地元の青年、佐々木喜善（1886～1933）から聞き取った119話を明治43年（1910）6月、自費出版の形で『遠野物語』として350部を出版しました。後に柳田は民話、所謂伝承文芸の研究に打ち込み日本の民俗学確立に尽力、その功績により昭和26年（1951）には文化勲章を受章しました。

私が初めて遠野市を訪れたのは『遠野物語』刊行百年の平成22年（2010）のことでした。盛岡から車で約2時間、遠野はひっそりとした佇まいの山間の町でしたが、河童伝説のカップ淵を始め『遠野物語』の題材になった所を見て歩き、昔話を伝承する語り部の方言混じりの話を聞くなど、日帰り旅行の慌ただしい日程でしたが忘れ得ぬ思い出の旅でした。

今回の講座では『遠野物語』からザシキワラシやカップなど代表的な民話をピックアップし、先ず柳田の原文（文語体）を解説、続いて京極夏彦氏（直木賞受賞作家）による現代語訳を森ゆり子氏（友の会会員）に朗読していただく形で進めて参る予定です。

時間の制約上、ごく限られた民話のご紹介になりますが、これを機会に是非『遠野物語』全文をお読みいただければと切望しております。  
(講師メッセージ)

- 講 師 : 平出 洸 氏 (世田谷文学館友の会会長)  
朗読 森 ゆり子氏 (世田谷文学館友の会編集委員)
- 日 時 : 2021年3月23日(火)及び3月24日(水) (同日とも同じ講座)  
午後2時30分～4時30分 (受付は午後2時15分)
- 会 場 : 世田谷文学館 2階 講義室 (各日定員20名厳守)
- 参加費 : 会員800円 会員以外1000円
- 申 込 : 2021年3月9日(火) 必着、  
第一希望日、第二希望日を必ず明記してください。 (応募者多数の場合は抽選)

### 【世田谷文学館からのお知らせ】

次回の企画展“あしたのために あしたのジョー！展”2021年1月16日(土)～3月31日(水)

詳細はWeb>「世田谷文学館」をご参照ください。

#### ご来館にあたってのお願い

ご入館の際、検温を実施いたします。発熱、咳などの症状がある方には、ご入館をお断りさせていただく場合がございます。また「連絡先記入シート」へのご記入をお願いいたします。館内ではマスク（もしくはそれに代わるもの）の着用、手指の消毒、手洗いにご協力ください。

当会の新型コロナ感染拡大防止対策は、国や都、世田谷区の方針に沿って対応してまいります。

#### <講座・散歩の参加申込み方法>

「往復はがき」に下記の事項を記入してお申し込みください。

①講座・散歩名 ②参加希望日 ③会員番号（会員以外の方は「非会員」と明記）④住所・氏名・電話番号（散歩応募の場合は携帯番号）⑤今後ご希望の講座・散歩など。

連名申込み可（③と④を必ずご記入ください。また返信用はがきの宛名にも連名者氏名を追記ください）。

複数の講座・散歩をお申し込みの場合は、それぞれ別の往復はがきにてお申し込みください。

参加費は当日お支払いください。 ※参加を取り消される際には必ずご連絡ください。

宛先 〒157-0062 世田谷区南烏山1-10-10 世田谷文学館友の会 TEL 03-5374-9111 FAX 03-5374-9120  
ホームページ 「世田谷文学館友の会」 > <http://setabuntomo.net/>

お問い合わせは専用携帯：080-1154-1562 へ。毎週火曜日10時から17時は友の会スタッフ館に常駐。